

戦争か平和かの歴史的岐路



安倍政権の暴走にストップ

憲法破壊のクーデター 集団的自衛権行使を容認するな



「アメリカの戦争のために、日本の若者の血を流す」——「海外で戦争する国」への大転換を断じて許すことはできません。

●市役所前の街頭演説・デモ行進に参加
(6月20日)

消費税 10%増税にストップを

4月からの消費税8%への引き上げは、市民の暮らしを直撃しています。増税分を上乗せできない中小業者からは悲鳴が上がっています。安倍内閣は年内にも来年10月からの10%増税を決めようとしていますが、とんでもありません。

党議員団は、「消費税増税の影響について、団体への聞きとりだけでなく、緊急に調査を」と京都市に強く求めています。



国保会計は累積収支でも黒字に 高すぎる国保料の引き下げを

京都市の国保会計は6年連続で単年度黒字となる見込みで、6年間の黒字合計は約110億円。2013年度決算では累積収支でも5億円の黒字になる見込みです。党議員団は、高すぎる国保料の引き下げを

と毎年求めてきましたが、高すぎる国保料の引き下げは「待たなし」。保険証の取り上げや払えない方への差し押さえは、ただちにやめるべきです。

敬老乗車証を守ろう

「京(みやこ)プラン」にもとづいて、敬老乗車証制度の改悪をすすめている京都市。党議員団は、6月3日、年金者組合など「敬老乗車証守ろう!連絡会」のみなさんとともに、市内11行政区20カ所で、「敬老乗車証の改悪をやめよ」と宣伝を行いました。署名はすでに1万に迫り、当面、2万をめざして取り組みを強めています。

●市内20カ所でキャラバン宣伝(6月3日)



左京・上京の議員定数を削減、 議会3役から第2党の共産党を排除

自民・民主・公明などの市長与党は、2月市会で、左京・上京の議員定数削減を強行。党議員団は、定数3増による格差是正と議

員報酬削減を求めました。また、5月市会では、議会3役から市会第2党の共産党を排除する「たらい回し人事」を強行しました。

市民のいのち・くらし
を守る市政を
日本共産党
京都市会議員団

ご意見・ご要望をお寄せ下さい TEL.222-3728 FAX.211-2130